## 質問事項 「保育園・幼稚園とお年寄り」

もろた ともや

薄根中学校 3年 諸田 智也(17番)

最 近 の 日 本 で は 、 高 齢 化 や 保 育 園 の 受 け 入 れ 不 足 が 間 題 と な っ て い ま す 。 と い う こ と は 次 沼 田 市 で も 同 じ こ と が 超 こ る 恐 れ が あ る と 思 い ま す 。									<b></b>			ر	3 平		<b>百</b> 田		省也		(11番)	
沼田市でも同じことが起こる恐れがあると思います。		最	近	の	日	本	で	は	`	高	齢	化	や	保	育	園	0	受	け	入
います。       の解決方法の一つを公民の授業の時に勉強しました。それは、保育園と老人ホームを合併させた施設を作ることです。このような施設を作ることの利点は二つあります。         うな施設を作ることの利点は二つあります。         つり間の利点は、お年寄りと幼児の受け入れの増加です。保育園などにお年寄りの方を受け入れることで、幼児の面倒をみられる人が増え、とちらの受け入れ人数も増やすことができます。         水に二つ目は、お年寄りと幼児が交流することができます。         次に二つ目は、お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。         以上のことからこの施設を作ることで、受け入れて足の解消をすることができると思います。         現在沼田市には、、このような計画はありますか。。	れ	不	足	が	問	題	と	な	つ	て	٧١	ま	す	0	と	V	う	۲	ک	は、
これらの解決方法の一つを公民の授業の時に勉強しました。それは、保育園と老人ホームを合併させた施設を作ることです。このような施設を作ることの利点は二つあります。         つな施設を作ることの利点は二つあります。         つかります。         つかります。         つかります。         つかります。         つかります。         つかります。         つかります。         したっとの利点は、この面別をかられる人がの増加です。保育園などにお年寄りの方を受け入れることで、幼児の面倒をみられる人が増え、どちらの受け入れ人数も増やすことができます。         次に二つ目は、お年寄りと幼児が交流することができます。         次に二つ目は、お年寄りと幼児が交流する         とができます。         以上のことからこの施設を作ることで、受け入れ不足の解消をすることができると思います。         現在沼田市には、このような計画はありますか。。	沼	田	市	で	8	同	じ	ر ۲	と	が	起	٢.	る	恐	れ	が	あ	る	ح	思
に 勉 強 しま した。 それは、保育園と老人ホームを合併させた施設を作ることです。このような施設を作ることの利点は二つあります。 一つ目の利点は、お年寄りと幼児の受け入れの増加です。保育園などにお年寄りの方を受け入れることで、幼児の面倒をみられる人が増え、どちらの受け入れ人数も増やすことができます。 お年寄りと幼児が交流することができます。 お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。 ことの施設を作ることで、受け入れ不足の解消をすることができると思います。	\ \	ま	す	0																
ム を 合 併 さ せ た 施 設 を 作 る こ と で す 。 こ の よ う な 施 設 を 作 る こ と の 利 点 は 二 つ あ り ま す 。 ー つ 目 の 利 点 は 、 お 年 寄 り と 幼 児 の 受 け 入 れ の 増 加 で す 。 保 育 園 な ど に お 年 寄 り の 方 を 受け 入 れ る こ と で 、 幼 児 の 面 倒 を み ら れ る 人 が 増 え 、 ど ち ら の 受 け 入 れ 人 数 も 増 や す こ と が で き ま す 。     次 に 二 つ 目 は 、 お 年 寄 り と 幼 児 が 交 流 す る こ と が で き ま す 。 お 年 寄 り は 癒 や さ れ 、 楽 しく 過 ご す 事 が で き 、 幼 児 は 伝 統 的 な 遊 び を 学 ん だ り で き ま す 。     以 上 の こ と か ら こ の 施 設 を 作 る こ と で 、 受 け 入 れ 不 足 の 解 消 を す る こ と が で き る と 思 いま す 。     現 在 沼 田 市 に は 、 こ の よ う な 計 画 は あ り ま す か 。		J	れ	ら	の	解	決	方	法	0)		つ	を	公	民	0)	授	業	0)	時
うな施設を作ることの利点は二つあります。         一つ目の利点は、お年寄りと幼児の受け入れの増加です。保育園などにお年寄りの方を受け入れることで、幼児の面倒をみられる人が増え、どちらの受け入れ人数も増やすことができます。         ができます。         次に二つ目は、お年寄りと幼児が交流することができます。お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。         以上のことからこの施設を作ることで、受け入れ不足の解消をすることができると思います。         現在沼田市には、このような計画はありますか。	に	勉	強	し	ま	L	た	0	そ	れ	は	`	保	育	園	ک	老	人	ホ	_
一つ目の利点は、お年寄りと幼児の受け入れの増加です。保育園などにお年寄りの方を受け入れることで、幼児の面倒をみられる人が増え、どちらの受け入れ人数も増やすことができます。         水に二つ目は、お年寄りと幼児が交流することができます。お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。         以上のことからこの施設を作ることで、受け入れ不足の解消をすることができると思います。         現在沼田市には、このような計画はありますか。	ム	を	合	併	さ	せ	た	施	設	を	作	る	٦	ح	で	す	0	رح	0	ょ
の 増 加 で す。 保育園などにお年寄りの方を受け入れることで、幼児の面倒をみられる人が増え、どちらの受け入れ人数も増やすことができます。         が きます。         次に二つ目は、お年寄りと幼児が交流することができます。お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。         以上のことからこの施設を作ることで、受け入れ不足の解消をすることができると思います。         現在沼田市には、このような計画はありますか。	う	な	施	設	を	作	る	7.	と	0)	利	点	は		つ	あ	り	ま	す	0
け 入 れ る こ と で 、 幼 児 の 面 倒 を み ら れ る 人 が 増 え 、 ど ち ら の 受 け 入 れ 人 数 も 増 や す こ と が で き ま す 。	_	つ	目	の	利	点	は	`	お	年	寄	り	ک	幼	児	0	受	け	入	れ
増え、どちらの受け入れ人数も増やすことができます。	0	増	加	で	す	0	保	育	園	な	ك	に	お	年	寄	り	0	方	を	受
できます。	け	入	れ	る		と	で	`	幼	児	の	面	倒	を	み	ら	れ	る	人	が
次に二つ目は、お年寄りと幼児が交流することができます。お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。	増	え	`	ど	ち	5	0)	受	け	入	れ	人	数	ŧ	増	や	す	J	と	が
ことができます。お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。	で	き	ま	す	0															
く 過 ご す 事 が で き 、 幼 児 は 伝 統 的 な 遊 び を 学 ん だ り で き ま す 。 以 上 の こ と か ら こ の 施 設 を 作 る こ と で 、 受 け 入 れ 不 足 の 解 消 を す る こ と が で き る と 思 い ま す 。 現 在 沼 田 市 に は 、 こ の よ う な 計 画 は あ り ま す か 。		次	に		つ	目	は	`	お	年	寄	り	ک	幼	児	が	交	流	す	る
んだりできます。	١. ١	と	が	で	き	ま	す	0	お	年	寄	り	は	癒	\$	さ	れ	`	楽	L
以上のことからこの施設を作ることで、受け入れ不足の解消をすることができると思います。	<	過	<u>_</u> "	す	事	が	で	き	`	幼	児	は	伝	統	的	な	遊	び	を	学
け入れ不足の解消をすることができると思います。	h	だ	り	で	き	ま	す	0												
ます。		以	上	0		と	カュ	ら	)	0)	施	設	を	作	る	2	と	で	`	受
現 在 沼 田 市 に は 、 こ の よ う な 計 画 は あ り ます か 。	け	入	れ	不	足	の	解	消	を	す	る	۲	と	が	で	き	る	と	思	\ \
すか。	ま	す	0																	
		現	在	沼	田	市	に	は	`	٢.	0	よ	う	な	計	画	は	あ	り	ま
以上で質問と意見を終わります。	す	か	0																	
		以	上	で	質	問	と	意	見	を	終	わ	り	ま	す	0				